



どうしたら伝わる？

日本語学習”超”初期段階の人との

コミュニケーション

参加
無料



2025年

12月21日 日 10:00-12:00

日本語を学び始めたばかりの人と、どのように向き合えばよいのでしょうか。
ことばが十分に通じない中でも、相手の思いをくみ取り、自分の思いを伝える工夫が求められます。

この研修では、地域日本語教室の実情をふまえながら、「言葉だけに頼らない」コミュニケーションの方法を体験的に学び、よりよい日本語学習支援のあり方を考えます。

研修 内容

- ・ 地域日本語教室ってどんなところ？
- ・ ふりかえろう、私の伝え方
- 日本語が全く分からない学習者が来た時にどうしてる？ -
- ・ ワーク：体験しよう！言葉だけに頼らないコミュニケーション

講師：東海日本語ネットワーク副代表 米勢 治子 氏

対象：現在、地域日本語教室で日本語支援に関わっている方/支援に興味がある方

＊岐阜県在住、在勤、または県内で日本語学習支援に関わっている方を対象としています。

＊県外の方は、申込後空きがあればご参加いただけます（※切後ご連絡します）。



©岐阜県ミナモト 0195

／ 選べる2会場 ／

1

各務原（メイン会場）

中部学院大学各務原キャンパス 北棟2207教室
（各務原市那加甥田町30-1（無料駐車場有））

定員24名

2

可児（サテライト会場）

多文化共生センターフレビア 研修室1, 2
（可児市下恵土1185-7（無料駐車場有））

※メイン会場の研修を中継し、スクリーンを通して受講します。

定員16名

申込12/5 〆

こちらからお申込みください



<https://forms.gle/i66oTM84q7qrPjxZ9>

お問合せ 電話：058-214-7700 メール：gic@gic.or.jp（担当：大洞）

主催：岐阜県 事務局：岐阜県日本語学習支援センター（岐阜県国際交流センター内） 協力：（特非）可児市国際交流協会